

# オーノ にぎわい ワークショップ

みんなで盛り上げよう！

NEWS

2023年1月15日(日)

第1回ワークショップ  
at  
相模原市南区役所



## オーノワークショップ第2ステップがスタート！

相模原市は、第1ステップとして、相模大野駅周辺地区を対象に、地域住民や事業者の皆さんが主体となって実現する「まちづくりのアイデア」を検討する「みんなで考えよう！オーノまちづくりワークショップ」を実施しました。ワークショップでは、参加者自らがまちを盛り上げるためにどんなことができるかを話し合い、学生や若者が起業などのチャレンジができる居場所づくり、相模大野中央公園を活用したスポーツや食のイベントなどを、「相模大野シビックアクションプラン」として、宣言しました。

第2ステップとなる今回の「みんなで盛り上げよう！オーノにぎわいワークショップ」

では、地域主体の持続可能なまちづくり活動につなげるため、実際に市民の皆さんが主体となって、事業の企画から運営まで一貫して携わり、公共的空間を使った企画を実践することを目指しています。第1ステップに引き続き、ファシリテーターのこいずみよういち小泉瑛一さんの案内のもと、ワークショップは進んでいきます。

第1回目は、1月15日(日)に相模原市南区役所にて開催されました。今回は、相模大野の「これから」を考えるために、オーノワークショップの「これまで」をあらためて振り返りました。また、ゲスト講師による他都市の先例事例紹介で実際にどんなことができるかを学びました。

# オーノワークショップの「これまで」と「これから」

第1回ワークショップのテーマは「『わたしたちの力』について知ろう/学ぼう」。  
第1ステップのワークショップに参加した人も、今回初めてワークショップに参加する人も、  
一緒にこれまでのオーノまちづくりワークショップの活動を振り返り、  
相模大野の現状を知るところからスタートしました！  
これまでの相模大野を知り、新しい相模大野の可能性を考えていきます。

## オーノワークショップの「これまで」

令和4年2月から7月まで開催された「みんなで考えよう！オーノまちづくりワークショップ」では、「相模大野に住む人・来た人にとって、居心地がよいまちづくり」をコンセプトに、「相模大野シビックアクションプラン」の策定を目指してきました。シビックアクションプランとは、市民である私たちが自らまちを変えていくための宣言や目標、それに伴う実行計画のことです。

参加者は、全5回のワークショップのなかで、相模大野で市民参画できそうなスペースと、そこで挑戦したいことを出し合い、実際に街を歩いて見ることで、シビックアクションプランの策定へ繋げていきました。  
最終回では、「カルチャー」、「ワーク」、「アウトドア・スポーツ」、「グルメ・マルシェ」、「子育て」の5つのチームから、シビックアクションプランを宣言しました。

### カルチャー

学生の発想のネタが実現でき、  
安心して活躍できる居場所がある

2030年までに学生を中心に  
文化芸術のイベント等、様々なカルチャーがあふれ  
活気のあるまちづくり構想が実現できる街にします！

### ワーク

地元企業と連携して「ビジネス」を通して  
品格と活気あふれるまち

相模大野を2030年までに、相模大野に関わる若者が、  
起業を目指しチャレンジできる環境を整え、その情報発信により、  
多種多様な業種が集まり、需要が増える事により、  
空きテナントゼロの魅力と活気ある街にします！

### アウトドア・ スポーツ

スポーツを通じて  
地域コミュニティを作りたい

相模大野を2025年までに  
身体も心もまちも明るく元気な大野にします！  
身体が明るく元気⇒区民が健康な状態  
心が明るく元気⇒ふれあいや生きがいのある状態  
まちが明るく元気⇒まちが安全安心で、笑顔がある状態

### グルメ・ マルシェ

人と人とのつながりから  
新たな食文化を生み出していく

相模大野を2030年までに「食」を通じて  
人々の主体的な活動が循環する街にします！

### 子育て

楽しく、安心して、  
まちに愛着をもって子育てできる

相模大野を2030年までに  
まちなかにある様々な良い「場」を活かし  
いきいきと子育てができる街にします！

オーノまちづくりワークショップ最終回で宣言された各チームのシビックアクションプランと、企画の中で大切にしているテーマ。また、ワークショップでは、宣言を実現させるためのはじめの一歩は何か考え、話し合いました。

## オーノワークショップの「これから」

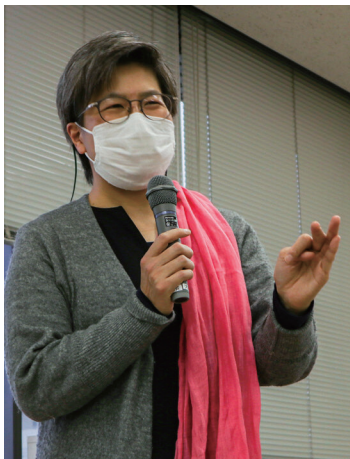
「みんなで盛り上げよう！オーノにぎわいワークショップ」では、第1ステップで宣言したシビックアクションプランの5つのテーマを掛け合わせ、「カルチャー+ワーク+子育て」と「アウトドア・スポーツ+グルメ・マルシェ」の2つのテーマを設定し、グループに分かれて、相模大野を盛り上げる企画を考案し、実践していきます。

第1回ワークショップの今回は、顔合わせ。本格スタートする第2回ワークショップまでの期間に、参加者は相模大野の課題や可能性をそれぞれリサーチしていきます。



## 他都市の事例から学ぼう

「広場ニスト」として活動する全国まちなか広場研究会の山下裕子<sup>やましたゆうこ</sup>さんに、ゲスト講師として、富山市まちなか賑わい広場「グランドプラザ」の事例を紹介していただきました。



全国まちなか広場研究会  
広場ニスト <sup>やましたゆうこ</sup> 山下裕子さん

富山市まちなか賑わい広場「グランドプラザ」とは、富山市にある立体駐車場と商業施設の間に作られた大きな広場。広場にはテーブルと椅子が置かれ、多くの人が集まり、イベントが催されるなど、賑わいをみせています。山下さんは、その賑わい広場の空間作りに関わってきました。

グランドプラザを盛り上げるためにおこなった取り組み事例の紹介とともに、賑わい空間作りのポイントとして、“人がいる光景を常態化すること”や“定期的にイベントを行うこと”などを説明してい

ただきました。参加者は、「今後の取組の参考になるように」とノートにメモを取りながら、山下さんのお話<sup>やましたゆうこ</sup>に耳を傾けました。また、山下さんのお話の後には参加者同士で意見交換を行いました。

参加者からは、広場への集客方法について質問があり、「グランドプラザは、広くて安い駐車場と百貨店の間に整備され、元々人が通過する空間であった。人が歩いているところの近くに広場を作り、そこで何かを本気でやっているとは人は集まってくる。」と山下さんは答えました。



ファシリテーター  
こいずみよういち  
小泉瑛一さん

第1回目の「みんなで盛り上げよう！オーノにぎわいワークショップ」が終了！ファシリテーターの小泉さんはオーノにぎわいワークショップのテーマに「わたしたちの相模大野を、わたしたちがもっと楽しく」とかけ、「これからのまちづくりの主演は市民のわたしたち。行政や民間企業と連携して、相模大野のま

ちを使い倒し、まちを面白くしていきましょう。」と参加者に話しました。今後、参加者はワークショップを通じて、相模大野をもっと楽しくする企画を考案していきます。

次回、第2回ワークショップは、3月5日（日）にユニコムプラザさがみはらにて開催を予定しています！

## 今後のスケジュール

「みんなで盛り上げよう！オーノにぎわいワークショップ」は、約1年間を通して、全5回のワークショップ+企画実践を行う予定です。ワークショップは誰でも傍聴することができますので、是非ご参加ください。

2023 1/15	第1回 「わたしたちの力」について知ろう/学ぼう
2023 3/5	第2回 わたしたちのこのまちで挑戦したいことを考えよう
2023 5/21	第3回 想いを伝えて巻き込もう
2023 7/22	第4回 挑戦のフィールドをデザインしよう
2023 11	まちなかで実践！
2024 1	第5回 まとめと振り返り

傍聴を希望する方は、相模原市ホームページから開催のお知らせをご確認ください。  
また、傍聴希望者が多数の場合は、抽選になる可能性があります。

みんなで盛り上げよう！

オーノにぎわいワークショップ NEWS 第1号

発行日 2023年2月27日

作成 さがまち学生クラブ 大津優衣

発行 相模原市 南区役所地域振興課

TEL:042-749-2135

E-mail: m-chiikishinkou@city.sagamihara.kanagawa.jp